

令和2年度 国頭村 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証シート

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F)				実施内容	成果(可能な限り定量的な数値で表示)	検証・課題等	
							国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
合計						309,860,369	309,849,500	35,176,000	264,103,000	0	10,570,500			
1	クイナ商品券発行事業	企画商工観光課	①村内小売業者の育成及び購買の村外流出防止、村内消費の拡大地域経済の活性化を図るため、30%のプレミアム商品券を発行する。 ② プレミアム付商品券補助金10,557,884円 ③ イ プレミアム代8,820,000円(購入額30,000,000円×30%) ロ 人件費、商品券・チラシ印刷代等1,600,000円 ④補助金:国頭村商工会	R2.6.26	R3.3.31	10,557,884	10,557,000		10,557,000			プレミアム商品券の発行	発行額 39,000,000円 換金実績 38,817,500円 換金率 99.5%	地元消費の拡大と村内商工業者の支援、新型コロナウイルス感染症支援策も加えた目的で事業を実施し、商品券利用者と事業者の双方の支援ができ、目的の効果がたとの意見が寄せられている。
2	国頭村新型コロナウイルス感染症防止対策支援金	企画商工観光課	①新型コロナウイルスの影響を受けた中小企業・小規模事業者を対象に支援する。 ②③ 支援金 50,000円×209事業所=10,450,000円 ④-	R2.7.6	R2.9.24	10,450,000	10,450,000		10,450,000			対象事業者への給付金	村内事業者190事業所(想定) 給付実績209事業所	当初想定していた事業所より多くの事業者へ給付金を給付することができた。今後も、村内の事業者への継続した支援が必要と考える。
3	国民健康保険事業等(通知文書等配付)	福祉課	①関係文書の直接配付や窓口対応を減らすことで、感染拡大の危険を回避する。 ② 役務費(国保・後期・保健) 計 1,670,159円 国頭村国民健康保険特別会計及び国頭村後期高齢者医療特別会計に繰り出し、文書通知に要する費用(役務費)を交付対象経費とする。 ③定型郵便:9,477件×84円、簡易書留:1,779件×320円 市内特別:3,800件×73円 ④-	R2.7.3	R3.3.31	1,670,159	1,670,000		1,670,000			国民健康保険関係文書の通知	必要な書類を適切に配布できた	感染拡大防止を目的に、人流や接触を減少させることができたと考え。
4	国頭村必要物品供給事業	総務課	①- ②- ③マスク購入費2,256,650円(51,000枚)5,000枚購入済・消毒液等購入費1,042,000円(50個)・体温計316,800円(24個)・検温システム724,900円(5台) 計 4,340,350円 ④公民館・商工会・公共施設・学校等の施設管理者	R2.5.20	R3.3.26	4,340,350	4,340,000		4,340,000			感染予防機材の調達	村内クラスター発生件数0件	感染予防機材が不足する中、各施設に配布設置することで感染拡大を防止対策ができ村内でのクラスター発生件数が0件であった。
5	国頭村観光プロモーション推進事業	企画商工観光課	①コロナ収束後、村内の観光施設をPRするため、イベントへ(EXPOジャパン)の出展、観光パンフレットを作成する。 ②イベント出展経費、パンフレット印刷製本費、ポスター印刷製本費 ③イベントブース出展料・モニターツアー委託料・ノベルティグッズ制作費 パンフレット印刷製本費 ポスター印刷製本費 計 1,566,016円 ④イベント出展費:国頭村観光協会(委託料1,104千円)	R2.8.19	R3.1.21	1,566,016	1,566,000		1,566,000			ツーリズムEXPOジャパン2020への出展及びモニターツアーの実施	商談会 9社 アンケート回答者145名	国頭村を県内外に周知できる貴重な機会を得ることができた。旅行代理店や、SNSのインフルエンサーのモニターツアーを実施することができ、情報発信ツールとして活用的重要性を認識することができた。この機会を活用し、さらに国頭村の魅力を発信できるよう、取り組んでいく必要がある。
6	花卉減収支援事業	経済課	①コロナの影響により、需要が減少している。農家の所得が大きく落ち込んでいることから、減収額を支援する。 ②③市場単価の下落による減収額及び出荷制限による減収額 7,662,152円 ④花卉農家(対象農家数 8農家)	R2.7.22	R2.8.13	7,662,152	7,662,000		7,662,000			所得が減少した農家に対して、生活支援を目的とした給付金の交付を実施。	対象農家:8農家 R4年1月時点継続農家:7農家 営農継続率88%	収入が大きく減少した花卉農家に対してで支援を実施でき、生活支援を行うことができた。1農家減少しているのは農家さんが死去したためであり、本事業によって国頭村の花弁農家営農継続の面で成果を上げているものと考え。一方で後継者不足等の課題への対応も重要である。

7	肉用牛減収支援事業	経済課	①コロナの影響により、需要が減少している。農家の所得が大きく落ち込んでいることから、減収額を支援する。 ②③市場単価の下落による減収額(4月・5月)7,700,868円 ④畜産農家(対象農家数 9農家)	R2.7.28	R2.8.13	7,700,868	7,700,000				村内肉用牛生産農家に対し、市場単価の下落が大きかった月に出荷した子牛販売額の前年比減額分の支援の実施	対象農家:9農家 R4年1月時点継続農家:8農家 営農継続率88%	支援を実施したことで、生活支援を行うことができた。1農家減少しているのは、農家さんが死去したためであり、本事業によって国頭村の肉用牛生産営農継続の面で成果を上げているものと考えられる。一方で後継者不足等の課題への対応も重要である。
8	水産物出荷低減支援事業	経済課	①新型コロナウイルスの影響で消費が落ち込みセリ値が下落しており漁民への水揚金額を支援する。 ②セリ単価下落分及びセリ休市に対する支援 ③平均単価下落分・休市分 7,359,171円 ④漁民(対象漁家数 58戸)	R2.7.9	R2.8.24	7,359,171	7,359,000				水揚げが減少した漁業者へ補助金交付	対象漁家数:58戸 R4年1月時点漁家数:58戸 対象者の事業継続率100%	水産物出荷低減支援補助金を交付した58戸の対象者は漁業者として経営を継続しているため、事業継続率100%を達成することができ、新型コロナウイルスの影響を受けた漁民に対して経済支援を行うことが出来た。
9	地元でやんばるの森体験・レビュー事業	世界自然遺産推進室	①大きな移動を伴う外出の自粛、自然体験による村民の健康支援、休業要請に応じた認証ガイドのコロナ収束後の事業継続を可能とするともに、地域の魅力を全国に発信し今後の経済活性化を図る ②村民が普段参加しない認証ガイドによるやんばるの森エコツアー(半日)に参加する費用の一部を支援し、アンケート等の結果を広く発信する ③ツアー参加費 299,500円、ガイドツアーの広報リーフレットの改修及び印刷費 495,000円 ④認証ガイド事業者(又は国頭村自ら開催・実施)	R2.7.20	R3.3.26	794,500	794,000				地元村民に対しガイドツアーの広報発信及び対象事業者へ補助金交付	①参加者71名 ②ガイドツアーアンケート回収率100%	予定をしていたツアー参加者は度重なるコロナの影響により下回る結果となった想定参加者150名に対し71名の参加であった。コロナ渦の状況は現在も続いており継続した支援の在り方を検討する必要がある。
10	国頭村学校給食費助成事業	教育課	①村内の小中学校及びこども園で給食費等の減免を行い、保護者の負担軽減を図る。 ②各学校の給食費及びこども園の主食費・副食費。 ③給食費: 小学生3,500円×1,872人=6,552,000円 小学生(牛乳なし)2,500円×8人=20,000円 中学生4,200円×1,122人=4,712,400円 中学生(牛乳なし)3,200円×6人=19,200円 こども園主食費600円×891人=534,600円 副食費3,000円×306人=918,000円 1号認定副食費2,000円×9人=18,000円 へき地保育所主食費600円×56人=33,600円 合計 12,807,800円 ④村内小中及こども園利用者の保護者	R2.7.1	R3.3.31	12,807,800	12,807,000				各小中学校及びこども園で給食費等の減免を行う	実績:延べ人数 3,989人 金額 12,807,800円	給食費等の減免を行ったことで、保護者の経済的負担を軽減することができた
11	国頭村水道料金助成事業	建設課	①水道基本料金の免除(6月から8月分)を行い、住民の負担軽減を図る。 ②基本料金の減免に係る費用 4,992,000円 国頭村簡易水道特別会計に繰り出し、水道料金(基本料金)に要する費用を交付対象経費とする。 ③一般用6,740件 4,044,000円 営業用896件 806,400円 家事共用177件 141,600円 ④-	R2.6.1	R2.8.31	4,992,000	4,992,000				水道基本料金の免除	減免期間6~8月分 一般用 6,740件 4,044,000円 営業用 896件 806,400円 家事共用 177件 141,600円 合計 7,813件 4,992,000円	コロナ禍で職が不安定になった住民もいた中で、生活に絶対不可欠な水を安心して利用できるよう基本料金の減免を行った。住民の精神的・経済的不安を軽減することに寄与した。
12	防災活動支援事業	総務課	①各避難所へ簡易テント、エアーマットを配備し、災害等で避難した際に避難所での感染防止のため、必要な資材を整備する。 ②防災テント、エアーマット購入費等の感染防止対策用品 5,978,500円 ③ 防災テント代(30個) エアーマット代(30個) 多目的パネル(80個) ポール(90個) 体温測定器(20個) フェイスシールド10枚セット(4個) マウスシールド10枚セット(4個) ④避難所指定されている施設	R2.9.7	R2.12.24	5,978,500	5,978,000				災害時に避難した方を対象としたコロナ感染防止のための資材を自治体へ配置する。	避難等による罹患者0名	村内20自治体の公民館(避難所)へコロナ感染予防の資材を配置し対策を講じたことにより避難等による感染症(クラスター)の発生がないことが成果としてあげられる。今後の課題としては、避難所運営時だけでなく、普段の自治会活動の際にも積極的に利用し有効活用していくことがあげられる。

13	国頭村農業 継続支援事 業	経済課	①新型コロナウイルスの影響を受けた農家に対し、農業の継続を支援するため、農薬や肥料等の購入費用の一部を支援する。 ②補助金 ③農薬購入にかかる補助金 肥料購入にかかる補助金 化学肥料購入に係る補助金 土壌改良剤にかかる補助金 合計 29,786,266円 ④農家(163戸)	R2.7.1	R3.3.26	29,786,266	29,786,000				新型コロナウイルスの影響を受けた農家に対し、農業の継続を支援するため、農薬や肥料等の購入費用の一部を支援する。	補助実績(事業対象経費) 29,786,266円	支援を実施したことで、土づくりや病害中防除といった、次期作の作物の収量及び品質の向上に向けた取り組み強化が図れ、生産農家の生産意欲向上による農業の継続を支援することが出来た。
14	国頭村有害 鳥獣対策支 援事業	経済課	①新型コロナウイルスの影響を受けた農家に対し、有害鳥獣対策を実施するため、必要な資材費及び補助金にて支援する。 ②材料費(防鳥ネット)・補助金(ワイヤーメッシュ) ③防鳥ネット 60a×55,366円=3,322,000円(材料費) ワイヤーメッシュ 3,684m×1,212円×90%=4,018,402円 (補助金) 計 7,340,402円 財源内訳のその他332,202円は農家負担金(防鳥ネット事業)であり、この事業とは別に同種の事業を実施しており、公平性を保つため、農家負担金を徴収して事業を実施する。 ④農家(23戸・材料費) 国頭村有害鳥獣対策協議会(補助金)	R2.9.8	R3.2.8	7,340,402	7,340,000			332,000	対象者へ資材提供	対象農家の営農継続率 100%	有害鳥獣から被害を受けている農家を支援することができた。資材を設置し対策を講ずることで対象鳥獣からの被害を抑えることに繋がった。今後も継続して支援できるように検討したい。
15	国頭村畜産 業継続支援 事業	経済課	①新型コロナウイルスの影響を受けた畜産農家に対し、畜産業の継続を支援するため定額給付金を支援する。 ②補助金 ③畜産事業者 12戸×100,000円=1,200,000円 ④畜産農家(12戸)	R2.8.20	R3.3.31	1,200,000	1,200,000				村内畜産農家に対し、畜産業の継続を支援するため定額給付金を支援する。	対象農家:12農家 R4年1月時点継続農家:12 農家 営農継続率100%	支援を行った12戸について現在(令和4年1月)においても営農継続している状況であり、営農継続率100%を達成している。
16	水産漁具資 材等購入支 援事業	経済課	①新型コロナウイルス感染症のため影響を受けた漁業者に漁獲高の向上による生活安定を図るため、漁具資材等購入の経費について支援する。 ②漁具資材等購入費 ③1人当たり上限1,500,000円 支援率75%以内 前年度実績6,176,000円×1.3(3割増の見込)=8,028,400円 ※補助金金額の増及び補助率の引き上げにより申請件数の増が見込まれる。 ④漁業者(29戸)	R3.2.19	R3.3.15	8,028,400	8,028,000				漁業者へ補助金交付	補助金申請・交付件数:15名 補助額:8,028,400円	水産漁具資材購入者15名に支援することができた。今後も漁業者の生活安定を図るために支援を継続したい。
17	国頭村高齢 者商品券給 付事業	福祉課	①村内高齢者の生活支援のため、商品券を給付する。 ②商品券給付補助金(8,146,000円) ③8,146,000円 ④高齢者(65歳以上(今年度到達含む)1,678人)	R2.8.1	R3.3.31	8,146,000	8,146,000				村内の高齢者を対象とした商品券	対象経費 8,390,000円 新換金額 8,146,000円 換金率 97.1%	村内の高齢者を対象への商品券支給を行ったことで、新型コロナ感染拡大防止対策として「新しい生活様式」に取り組むことができた。
18	国頭村集落 共同店経営 支援事業	企画商工観 光課	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、経営不振に陥っている各集落経営の共同売店の経営支援を図ることにより、車を運転できない高齢者や地域の買い物弱者の生活支援を図る。 ②各集落管理の共同店の運営助成又は、赤字の要因となっている施設の改善を図り、共同店の営業継続が可能となる助成費。 ③イ.共同店運営支援金(10店舗) ロ.共同店施設改善支援金(10店舗) 計 12,623,045円 ④補助金(各集落管理団体・共同売店)	R2.10.16	R3.3.29	12,623,045	12,623,000				村内10集落にある共同売店の経営継続に向けた運営支援及び施設改善に向けた支援	共同売店支援店舗数 10店 舗	経営の厳しい共同売店への支援を行ったことで、経営の継続、共同売店の備品の更新など経営継続に向けた施設整備を行うことができた。今後も継続した支援ができるよう検討していきたい。
19	国頭村宿泊 予約システ ム等構築事 業	企画商工観 光課	①新型コロナウイルス終息後の観光需要の増を見据え、奥ヤンバルの里・国頭村森林公園の予約システムの構築及びキャッシュレス化の導入による非接触型決済により、労働環境の改善・効率化を図る。 ②委託料 ③ イ.予約システムを含む公式HP改修費用 奥ヤンバルの里・国頭村森林公園 ロ.業務用PC更新(Win8からWin10へ) 奥ヤンバルの里(2台)・国頭村森林公園(1台) 合計 2,725,323円 ④奥ヤンバルの里・国頭村森林公園	R2.8.17	R3.3.9	2,725,323	2,725,000				村内観光施設のホームページの改修、予約システムを構築することによる業務改善、サービス向上	観光施設の予約システムの導入(2箇所) 国頭村森林公園 奥ヤンバルの里	施設のホームページ改修及び予約システムの構築、導入により、24時間ネット予約が可能となり、サービスの向上、業務の効率化が図られた。ホームページについては、適宜更新するなど情報発信ツールとして活用していく必要がある。

20	くいなエコ・スポレク公園管理維持体制持続化事業	企画商工観光課	①新型コロナウイルス終息後のスポーツコンベンション(大会・イベント・スポーツ合宿等)の需要増を見据え、くいなエコ・スポレク公園の備品整備を行い、管理体制の強化、利便性の向上を図る。 ②備品購入費 ③イ.製氷機×1台 ロ.電気自動車×2台 ハ.肥料散布機×1台 ニ.券売機×1台 ホ.高圧洗浄機 合計 11,232,503円 ④くいなエコ・スポレク公園	R2.8.24	R3.6.14	11,232,503	11,232,000				くいなエコ・スポレク公園内のサービス向上のため、必要な備品を整備し、施設管理の体制整備、サービスの向上を図る	くいなエコ・スポレク公園管理備品の整備 製氷機 1台 電気自動車 2台 肥料散布機 1台 券売機 1台 高圧洗浄機 1台	施設管理備品の導入により、施設管理の効率化が図られた。更なる施設管理の向上に努め、利用者が快適に利用できるようサービス向上を図っていく。
21	観光情報発信媒体整備事業	企画商工観光課	①国頭村を訪れる観光客に対して、情報を発信する媒体が不足している。新型コロナウイルス終息後を見据え、観光の柱となる国頭村観光協会において分野別のパンフレット作成とホームページの改修を行う。 ②パンフレットデザイン設計委託費・印刷製本費、HP改修委託費を一括して国頭村観光協会へ委託する。 ③イ.パンフレット関係 ロ.HP改修費 ハ.諸経費等 合計 5,731,000円 ④国頭村観光協会	R2.9.30	R3.3.23	5,731,000	5,731,000				国頭村観光協会のホームページの改修及び観光パンフレットの作成	観光協会のホームページ改修と観光パンフレットの作成 ホームページ改修 観光パンフレット印刷 (日本語版:10,000部 英語版:5,000部)	観光協会のホームページ改修により、国頭村の観光情報の一元化、情報発信業務の効率化が図られた。ホームページについては、適宜更新し、観光パンフについても写真や内容を更新するなど情報発信ツールとして活用していく必要がある。
22	観光施設機能強化事業	企画商工観光課	①世界自然遺産登録を見据え、環境に配慮したエコ・カーの推進を図るため、道の駅に電気自動車及び電気バスの充電器を整備し、新型コロナ終息後の観光客受入の強化を図る。 ②電気自動車及び電気バスを充電するための充電器の修繕及び整備。 ③電気自動車充電器修繕費 2,838,000円 電気バス充電器工事費 9,130,000円 合計 11,968,000円 ④国頭村観光物産株式会社	R2.12.2	R3.11.1	11,968,000	11,968,000				環境にやさしい電気自動車の利用促進のため、道の駅に設置している充電器の修繕及び電気バスの充電器の整備	電気自動車充電器修繕1基 電気バス充電器整備1基	電気自動車の充電器を修繕することにより、道の駅来訪者へのサービスの向上につながった。また、電気バスの充電器の整備により、電気バスによるツアーがはじまった。更なる周知を行いながら利用者数の向上を図る必要がある。
23	国頭村利用者負担額助成事業	教育課	①村内のこども園及び保育所での利用者負担額の免除を行い、保護者の負担軽減を図る。 ②村内のこども園及び保育所の利用者負担額 ③利用者負担額:こども園502,900円(0歳児から2歳児までの利用者33名分)×7月=3,520,300円 ④村内のこども園・保育所利用の保護者	R2.9.1	R3.3.26	3,520,300	3,520,000				村内のこども園及びへき地保育所で利用者負担の免除を行う	実績:延べ人数 231人 金額 3,520,300円	利用者負担額の免除を行うことで、保護者の経済的負担の軽減が図られた
24	高校生世帯新型コロナウイルス対策給付金	教育課	①村内の高校生等を持つ世帯に対し、「新しい生活様式」を実施するためのマスク等の購入費に対し、経済的な負担を軽減するため、1人10,000円を給付する。 ②給付金 1,300,000円 ③10,000円×111人=1,110,000円 ④村内中学校を卒業した高校生等を対象とする。	R2.7.15	R3.2.15	1,110,000	1,110,000				高校生を持つ世帯に対し給付金を交付	実績:111人 1,110,000円給付	新しい生活様式の履行によるマスク等の購入費に対し、給付金を交付することで、経済的負担の軽減が図られた。
25	大学生等世帯新型コロナウイルス対策給付金	教育課	①村内の大学生等を持つ世帯に対し、「新しい生活様式」を実施するためのマスク等の購入費及び家賃等に対し、経済的な負担を軽減するため、1人30,000円を支給する。 ②給付金 2,520,000円 ③30,000円×84人=2,520,000円 ④村内中学校を卒業した大学生等を対象とする。	R2.9.7	R3.2.4	2,520,000	2,520,000				大学生等を持つ世帯に対し給付金を交付	実績:84人 2,520,000円給付	新しい生活様式の履行によるマスク等の購入費に対し、給付金を交付することで、経済的負担の軽減が図られた。
26	ガイドのリモートによる認証促進事業	世界自然遺産推進室	①新型コロナの影響によりガイド認証講習会が中止・延期が相次ぐところ、ガイド認証講習会等受講のための外出・他者との接触・密を避けるとともに、コロナ終息後及び世界自然遺産登録時の観光客急増を見据えたエコツーリズムの受け入れ体制をさらに強化する。 ②講習会等のデジタル化及び受講・申請手続き等のリモート化を進め、継続的なガイド認証を進める。 ③講習会の映像化に係る経費 システム強化等にかかる経費 合計 864,600円 ④村内及び村外ガイド認証申請者	R2.11.11	R3.3.26	864,600	864,000				村内及び村外ガイド認証申請者へリモート講習会等実施	ガイド受講者数12名	村内外の事業者のうち、国頭村内のフィールドを使用するガイド事業者及び観光関連事業者を受講対象者とし、特に一般観光客に対して、やんばるの自然や文化を説明する可能性がある村内事業者についてはできる限り受講するよう観光協会等を通じて今後も働きかけを行う必要がある。

27	ポストコロナ時代の新しい生活・旅行スタイル普及事業	世界自然遺産推進室	<p>①新型コロナの影響や世界遺産委員会開催延期に伴い、遺産登録を機とした特産品や観光プロモーションイベント等を中止・延期しているところ、ポストコロナ時代に備え、地産地消を活かした新しいライフスタイルと広大な自然と豊かな歴史を活かした「3密」を避けられる屋外体験等の提案により、非常災害時の地域力強化と農林水産業を育む自然と歴史の付加価値化、さらに遺産登録に向けた機運の再醸成を目指す。</p> <p>②旬の特産品と食文化を活かしたレシピ本や感染拡大防止に配慮した村内の屋外体験を紹介する普及啓発資料(パンフ及び動画)を制作し、地域内外に配布。発信する。</p> <p>③レシピ等考案にかかる経費 写真撮影とパンフ制作及び印刷にかかる経費 映像撮影と動画制作及びHP改修にかかる経費 コンテンツ使用にかかる経費 合計 6,487,000円</p> <p>④国頭村で作成し、観光客へ配布・周知する。</p>	R2.9.4	R3.3.30	6,487,000	6,487,000				自然体験PR動画制作・ホームページ改修及び自然体験普及啓発のための多言語パンフレット作成	観光協会等にパンフを設置し観光客等へ配布・周知及び村内各世帯配布1,996部	新型コロナの影響により遺産登録を機とした特産品や観光プロモーションイベント等を中止・延期しているところ、旬の特産品と食文化を活かしたレシピ本や感染拡大防止に配慮した上で3密を避けられる村内の屋外体験を紹介する普及啓発資料を制作し、配布することで地域内外へ発信することが出来た。
28	新しい旅行スタイル展開事業	世界自然遺産推進室	<p>①ポストコロナ時代に備え、地域住民が安心して受け入れられる観光活性に向け、コロナ対策を徹底したうえで、豊かな自然を活かし、宿泊・飲食・運送の総合的なサポート体制のある新しい旅行スタイルの提案とツアー展開を促進する。</p> <p>②3密を避けた移動をはじめコロナ対策を徹底する旅行会社と連携し、地域住民も来訪者も安全安心でかつ、国頭村の地域活性化に大きく寄与する新しい旅行スタイルについて、動画や写真集・HP掲載ページなど各種広報資料を制作し、広く地域内外に発信する。</p> <p>③新しい旅行スタイルの提案及び広報資料政策・普及に係る経費 1,221,000円</p> <p>④県内旅行者、旅行代理店等</p>	R2.11.16	R3.2.26	1,221,000	1,221,000				旅行者と連携し、本村の魅力発信のためのコンテンツ撮影や広報物の制作	①最低4回定期的なSNS発信1ヶ月以上 ②ホームページやテレビ等での広報	2/4付でコロナ緊急事態宣言が2月末まで延長とされたことにより、予定していた110名の集客があったものの全て運行中止となった。そこで、これまで撮影した静止画や動画を活用し定期的なSNS配信により1ヶ月以上の広告効果をもたらすとともに、ツアー販売用websiteへ動画を掲載することによりコロナ収束後の国頭村への観光振興や地域経済の活性化・観光PR(HPやテレビ等)の促進に繋がった。
29	地域によるビーチクリーン促進事業	世界自然遺産推進室	<p>①コロナ対策として、3密の防止、外出自粛をしない村外者との接触回避のため、地域住民による海浜での地元活動が妨げられており、例年より漂着ゴミが多く確認されている状況である。地域住民と連携し、コロナ対策や自然環境配慮のない一般利用を防止しながら、大切な資源である「やんばるの海」の清掃・パトロール活動を加速させ、地域住民にも利用者にも安全安心な海浜環境の形成を目指す。</p> <p>②コロナ対策を実施しながら海浜清掃及びパトロール活動を積極的に実施する地域住民又は集落に対して活動費を支援する。</p> <p>③ゴミ袋・手袋及びマウスシールド、注意看板等に係る経費 各種活動に係る報酬 合計 459,074円</p> <p>④国頭村在住者(地域住民)</p>	R2.9.1	R3.3.26	459,074	459,000				国頭村在住者(地域住民)による清掃・パトロール活動の実施	3集落清掃活動延べ10日間	地域住民と連携し、コロナ対策や自然環境配慮のない一般利用を防止しながら、大切な資源であるやんばるの海の清掃・パトロール活動を加速させ、地域住民にも利用者にも安全安心な海浜環境の形成に努めることが重要である。
30	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	教育課	<p>①学校ICT教育を充実させ、学びの保証を図る。</p> <p>②GIGAスクール関連補助事業(村内小学校5校、中学校1校)のネットワーク環境整備を行う。</p> <p>③村内小中学校ネットワーク整備事業費 村内小学校5校、中学校1校、ルーター・無線LAN等の整備 財源内訳 総事業費45,650,000円 6校分 交付金対象事業費総額 41,085,000円 国庫補助交付金額 22,285,000円(補助率1/2) 村負担分 22,825,000円 内訳 コロナ臨時交付金充当額 22,825,000円×0.8＝18,260,000円 村単費 22,850,000円-18,260,000円＝4,565,000円</p> <p>④村内小中学校</p>	R2.8.26	R3.3.2	45,650,000	45,650,000	22,825,000	18,260,000	4,565,000	村内小中学校のネットワーク環境整備を行う	村内小中学校6校にネットワーク環境を整備した	GIGAスクール構想の前倒しによる村内小中学校のネットワーク環境の整備を図り、すべての学校において授業のデジタル化が進んだ

31	公立学校情報機器整備費補助金(国頭村単独事業)	教育課	<p>①学校ICT教育を充実させ、学びの保証を図る。</p> <p>②生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る経費</p> <p>③ ※ 内訳タブレット総数382台 「3人に1台分」(地方単独事業)の未整備分(128台分) 単価 45,870円×128台=5,871,360円 設定費用 6,380円×128台= 816,640円 教材・セキュリティーソフト 5,500円×128台=704,000円 合計 7,392,000円</p> <p>④村内小中学校</p>	R2.9.14	R3.3.15	22,060,500	22,060,500	11,658,000	7,392,000	3,010,500	村内小中学校の児童生徒が一人1台タブレットの実現を図る	タブレット総数382台のうち、本事業で1/3にあたる128台のタブレットを購入した	GIGAスクール構想の前倒しによる村内小中学校の児童生徒に一人1台タブレットを実現し、すべての学校において授業のデジタル化が進んだ	
32	オンライン・遠隔教育のための機器購入業務	教育課	<p>①地域の公民館を利用したオンライン・遠隔授業等の実施実現へ向けて機器の環境整備を図る。</p> <p>②臨時休校時の児童生徒及び教員に対する学びの環境づくり</p> <p>③必要経費 11,000,000円</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の環境を利用した公民館整備 アクセスポイント:14か所 アクセスポイント電源:14か所 施工費:14か所 新規整備を必要とする公民館整備 ルーター設置:2か所 アクセスポイント:2か所 アクセスポイント電源:2か所 施工費:2か所 通信ネットワーク使用料 フレッツ光ネクスト ファミリー準 プロバイダ使用料 遠隔授業に係る教員の環境整備 指導者用端末整備:54台 設定費用:54台 <p>④村内小中学校</p>	R3.9.29	R3.3.19	11,000,000	11,000,000					公共施設及び各地区の公民館にネットワーク環境の整備を図る	アクセスポイント(wi-fi)を14か所に設置し、ネットワーク環境を整備した	臨時休校等の不測の事態に備え、遠隔授業等が円滑に行えるようにネットワーク環境を整備し、いつでも実施できる体制が構築された
33	生活バス路線確保対策補助事業	総務課	<p>①新型コロナウイルス感染拡大により利用者が減少し、緊急事態宣言時には、減便を余儀なくされており、運行・運営が厳しい状況にある。地域住民のみならず近年では外国人観光客の利用もあり、地域公共交通として重要である。今後、世界自然遺産登録を見据え、外国人を含めた観光客の利用が見込まれることから移動手段としてバス路線を維持するため、運行経費の一部を補助(負担金)する。補助額については、現在申請に向けて調整中のため、昨年度申請額を計上している。</p> <p>②市町村負担金:3,197,730円</p> <p>③本年度申請額:3,197,730円</p> <p>④民間バス事業者(沖縄バス・琉球バス交通)</p>	R2.4.1	R3.3.31	3,197,730	3,197,730					運行経費の一部補助	365日運行することができ、交通手段の確保ができた	新型コロナウイルス感染拡大により利用者が減少し、利用運賃の収入が減ったが、運営費を補助することで事業が継続でき、公共交通機関の運行を維持することができた。
34	感染予防対策事業	総務課	<p>①救急搬送を行う隊員の感染予防対策として必要資材購入のための負担金</p> <p>②国頭地区行政事務組合消防本部負担金</p> <p>③資材購入費 250,000円</p> <p>④国頭地区行政事務組合消防本部</p>	R2.9.1	R3.3.1	250,000	250,000					救急搬送を行う隊員の感染予防対策として必要資材の確保	救急搬送を行う隊員の事業継続率100%	村民の安心安全を確保するため消防業務遂行に隊員の感染対策を図るため資材を整備したところ感染防止対策が徹底され要救護者への対応もスムーズになった。
35	村営バス運営確保対策補助事業	総務課	<p>①新型コロナウイルス感染拡大により利用者が減少しており、村営バスの運行、運営が厳しい状況にある。民間のバスが運行していない村内西部および東部の高齢者や交通弱者の移動手段として公共交通機関の維持に努め、公共交通空白地域の解消に努める。</p> <p>②村営バスの運営にかかる費用</p> <p>③村営バス運転手委託料:7,346千円 需用費(燃料費・修繕費等):2,223千円 バス停賃借料:360千円 財源内訳のその他の財源は、市町村振興宝くじ助成金。</p> <p>④国頭村(村営バス運行事業者)</p>	R2.4.1	R3.3.31	9,928,102	9,928,000					運行経費の一部補助	363日(1月1日・2日運休日)運行することができ、交通手段の確保ができた	新型コロナウイルス感染拡大により利用者が減少し、利用運賃の収入が減ったが、運営費を補助することで事業が継続でき、公共交通機関の運行を維持することができた。

36	デジタル教科書購入・貸借事業	教育課	<p>①ICT教育及びリモート授業等の充実を図る。 ②通常授業及び臨時休校時の児童生徒及び教員に対する学びに対応する環境づくりに努める。 ③必要経費:5,704,600円 購入費:1,592,800円×3校=4,778,400円 賃借料:463,100円×2校=926,200円 ④村内小中学校</p>	R2.7.1	R3.3.31	5,704,600	5,704,000		5,704,000		村内小学校の教師用のデジタル教科書の整備を行う	実績:購入費 4,778,400円 使用料 926,200円	通常授業、臨時休校等に対応し、GIGAスクール構想に対応した授業のICT化の推進が図られた
37	ICT支援員配置事業	教育課	<p>①ICT教育及び危機管理等一貫した支援をするICT支援員を配置することで、子供の学びの保証を図る。 ②臨時休校時の児童生徒及び教員に対する学びに対応する環境づくりに努める。 ③ICT支援員1名配置 ・ICT支援員業務委託(6月～3月分) 人件費 210,000円×10ヵ月=2,100,000円 交通費 100,000円×10ヵ月=1,000,000円 一般管理費120,000円×10ヵ月=1,200,000円 固定通信費50,000円×10ヵ月=500,000円 (携帯、モバイルルータ、PC、グループウェア) サポートデスク費 100,000円×10ヵ月=1,000,000円 ・ICT支援員業務委託(5月分)一式 187,000円 消費税 598,700円 合計 6,585,700円 ④村内小中学校</p>	R2.5.8	R3.3.31	6,585,700	6,585,000		6,585,000		ICT支援員の配置	村内小中学校(3校)へのICT機器の操作等の支援を行った	令和2年度にGIGAスクール構想の前倒しにより、すべての学校でICT関連の環境整備が整ったことにより、より一層ICT支援を強化しなければならない
38	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	教育課	<p>①冬季における感染拡大のリスクを最小限にするため学校における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入費を支援 ②学校教育生活における感染症対策の徹底を図る。 ③消耗品費 ・アルコール消毒液(17L) 11,880円×68個=807,840円 ・マスク大人用(1箱50枚) 902円×138箱=124,476円 ・マスク子供用(1箱50枚) 902円×25箱=22,550円 ・手指消毒用スプレーボトル(1セット5本) 1,760円×18セット=31,680円 ・机消毒用スプレーボトル(1セット5本) 2,079円×18セット=37,422円 ・手洗い液体石鹸(18kg) 8,470円×9個=76,230円 ・ペーパータオル(1箱30束) 6,534円×38箱=248,292円 ・固形石鹸(1箱8個) 297円×146箱=43,362円 合計1,391,852円 国庫補助交付金額 693,000円(補助率1/2) 村負担分 698,852円 ④村内小中学校</p>	R3.3.1	R3.3.29	1,391,852	1,391,000	693,000	698,000		コロナ対策に係る保健衛生用品等の購入	コロナ禍の新しい生活様式に取り組むためのマスクやアルコール消毒液等の購入を行った	冬季における感染拡大のリスクを最小限にするため、感染症対策をより強化するために感染対策用品を整備し、感染を防止することができた
39	公共施設感染症防止対策事業	総務課	<p>①村内公共施設の入口に非接触型のアルコール消毒液噴霧器を設置し、感染症の予防防止に努める。 ②③備品購入費 スタンド式アルコール噴霧器ディスペンサー 小中学校6基、こども園1基、学童2基、 放課後児童支援施設(キッズルーム)1基 国頭村民ふれあいセンター1基 国頭村役場2基、国頭村保健センター1基 総合体育館1基 エコスポレク公園(野球場・陸上競技場)2基 パークゴルフ場1基 計 18基 ディスペンサー、スタンド 18,400円×18基=331,200円 消耗品費 アルコール消毒(1L容器) 639円×18個=11,502円 アルコール消毒液(5L、2本入り) 33,000円×2箱=66,000円 小計 408,702円 消費税 40,870円 合計 449,572円 ④国頭村内公共施設(国頭村)</p>	R3.2.9	R3.2.25	449,572	449,000		449,000		感染予防機材の調達	村内クラスター発生件数0件	感染予防機材が不足する中、各施設に配布設置することで感染拡大を防止対策ができ村内でのクラスター発生件数が0件であった。

40	国頭村事業者緊急支援事業	企画商工観光課	①新型コロナウイルスの影響を受け、県の休業要請に該当しない村内の事業所及び村の公共施設の指定管理者を対象に支援金を給付し、支援する。 ②③ 支援金(村内事業所) 100,000円 × 128事業所 = 12,800,000円 計 12,800,000円 ④—	R3.3.22	R3.5.20	12,800,000	12,800,000					県の休業要請に該当しない 村内の事業者への支援金の 給付	給付実績128事業所 当初170事業所計上 給付率75%	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村内の小規模事業者への早期交付を実施した結果、経営安定に向けた支援を幅広い事業者へ対し、実施することができた。感染状況によっては、今後も継続して支援できる体制の整備が必要である。
----	--------------	---------	---	---------	---------	------------	------------	--	--	--	--	------------------------------------	------------------------------------	--